

令和4年度 第13回修道館杯争奪高校生柔道大会要項

本大会は、特に関西エリアにおける新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大等により社会的情勢が変化した場合、やむを得ず大会を急遽「中止」する可能性がある。

1. 趣 旨 武道を通じて高校生の健全育成と競技力の向上を目的とした、回を重ねることで武道の振興と発展を企図する。
2. 主 催 大阪市立修道館、(公財)大阪武道振興協会
3. 後 援 大阪市・大阪市教育委員会、大阪府教育委員会、大阪府柔道連盟
4. 日 時 令和4年9月18日(日)
午前8時30分開場・受付 午前9時計量 午前10時試合開始
※本大会では、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、「開会式」及び「閉会式」は実施しない。
5. 会 場 大阪市立修道館 〒540-0002 大阪市中央区大阪城2-1
6. 参加資格
 - (1) 大阪府下の公立高校在籍者とする。
 - (2) 学年は1年生～3年生とする。
 - (3) 参加選手は、参加することを学校長より承認された者であること。
 - (4) 皮膚真菌症(トングランズ感染症)に感染していない者とする。
7. 試合種目
 - (1) 男子団体戦
 - ①. 1チームの人員は、選手3名(先鋒・中堅・大将)、補欠1名の計4名とする。
 - ②. 選手配列は、体重に関係なく自由とし、選手がいないところは空けること。
 - ③. 出場は各学校につき、2チームまでとする。
 - (2) 男子個人戦
 - ①. 73kg以下級と無差別級の2階級とする。
 - ②. 出場は各学校につき、各階級2名までとする。
 - ③. 個人戦と団体戦での重複の出場は認めない。
 - (3) 女子個人戦
 - ①. 無差別の個人試合のみとし、参加制限はなしとする。
8. 試合方法
 - (1) 審判規定は、団体・個人とも国際柔道連盟試合審判規定で行う。
 - (2) 男子団体戦
 - ①. トーナメント点取り法による。
 - ②. 試合時間は3分間とする。
 - ③. 判定基準は、「一本」「技有」「僅差」以上とする。(僅差は「指導差2」)
 - ④. 勝敗が同数の場合は、内容によってチームの勝敗を判定する。
 - ⑤. 内容が同点の場合は、代表選手を任意に選出して3分間の代表戦を行い、勝敗が決

しない場合は、無制限の延長戦（ゴールデンスコア）を行い、「技あり」以上、又は「指導」の数に差が出た時点で試合終了とする。代表戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットしてゴールデンスコア方式の延長戦を行い、勝敗を決する。

⑥. 代表戦の判定基準は、個人戦に準じて行う。

(3) 個人戦

- ①. トーナメント法による。※参加人数が少なければ、リーグ戦を行う場合もある。
- ②. 試合時間は3分間とする。
- ③. 判定基準は、「一本」「技有り」「僅差」以上とする。(僅差は「指導差2」)
- ④. 技によるスコアが同等の場合は、無制限の延長戦（ゴールデンスコア）を行い勝敗を決する。
- ⑤. 「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットしてゴールデンスコア方式の延長戦を行い、勝敗を決する。

9. 参加上の注意

(1) 選手変更

- ①. 団体戦申込後、選手が何らかの理由により出場できない場合、1名に限り選手の変更を認める。(登録選手変更届を大会当日受付時に、提出すること。)
- ②. 変更後の配列については【7.(1)②】通りとする。
- ③. 正選手から外れた選手については団体・個人ともに今大会には出場できない。(選手の変更は当日受付にて扱う。但し、受付終了後の変更は認めない。)
- ④. 個人戦においては、選手変更は認めず、棄権とする。

(2) 審判員について

- ①. 各学校、協力審判員、1～2名の派遣をお願いします。
(審判のできる顧問のいない学校は、結構です。)
- ②. 審判員の服装はグレー系のズボンに白のYシャツとします。
- ③. 審判員の昼食は主催者が用意します。

(3) 進行について

- ①. 先に団体戦を行い、団体戦終了後に個人戦を行う。

(4) 書類について

- ①. 申込書類不備には十分注意すること。(大会参加不可となる場合もある)
- ②. 掲示用選手表を作成し、大会当日受付時に提出すること。

▽掲示用選手表（男子団体戦用）（縦 27.5cm, 横 79cm）

79cm			
○ ○ 高 A	先	中	大

27. 5cm

（造紙 1/4 片の大きさ）

※申込書の通りであること。

（5）付き添いについて

引率責任者(顧問)のいない学校は参加を認めない。受付は、引率責任者(顧問)が申し出ること。引率責任者(顧問)は、当該校の職員であること。

（6）その他

- ①. 開会式に遅刻したチーム及び選手は上記各項の条件に適格であっても大会出場を認めない場合がある。
- ②. 大会中の負傷又は、疾病に対し応急処置は行うが、その責任は一切負わない。
- ③. 道場内での飲食は、厳禁とする。
- ④. 靴袋を用意すること。
- ⑤. 貴重品は、各自で保管すること。

10. **コロナウイルス感染防止対策について**

- ①. 本大会では、無観客での大会とするとともに、会場への入場制限を設け、入場できる者は、出場選手、監督 1 名、審判員、大会役員のみとする。
- ②. 健康管理の徹底をするため、本大会出場選手、監督、審判員、大会役員はコロナウイルス感染拡大防止策として、大会 2 週間前の健康観察、検温を行い「健康記録表」を提出すること。
- ③. 館内の換気を徹底するとともに、消毒用アルコールを配置する。また、入場者には、感染防止対策への理解、協力を求める。
- ④. 本大会の館内では、必要のない密（密集・密接・密閉）を避け、試合中以外でのマスクの着用、アルコール消毒を適宜行い、大声を出す等の感染リスクの高い行動を避け、感染防止策を徹底すること。
- ⑤. 試合の終わった選手は館内にとどまらず、速やかに退館し、密集を避けること。
- ⑥. 所属団体でコロナウイルス感染症の感染者が発生した場合は、感染防止の観点より、修道館へご報告の上、チームとして出場を辞退していただくことをご了承ください。

11. **申込方法**

- （1）申込み期限 令和 4 年 8 月 14 日（日）

(2) 申込み方法 ※メールでの申込みといたします。

①. 申込用紙を修道館ホームページ <https://www.syudokan.jp/>から

下記の要領でダウンロードする。

- 1：画面のメニュー『行事予定』をクリック
- 2：画面のメニューに出てきた『修道館杯・錬成大会』をクリック
- 3：関連資料をクリックしダウンロードする

②. 必要事項を入力する。

③. 添付ファイルで moushikomi@syudoukan.info に送付する。

※メールの件名（タイトル）に

「第13回修道館杯争奪高校生柔道大会申込書の送付（学校名）」

を必ず入れること。

④. 修道館からの返信メールがきたら受付完了。

※申込み後、一週間たっても返信メールがない場合は、
電話で問い合わせてください。

(3) 問い合わせ先

大阪市立修道館 神野 末次

TEL 06 - 6941 - 1523 FAX06 - 6941 - 4189

※メールでの問い合わせ等は一切受け付けない。

12. 脳しんとう対応について

(1) 大会1か月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

(2) 大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可能とする。（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）

(3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

※車両乗入れの禁止

大阪城公園内の車両乗り入れが禁止になっております、各学校に通行証を発行することが出来ません。大阪城公園周辺の有料駐車場を利用されるか、公共の交通機関をご利用ください。